

# 平成26年度 学連長距離ロード競技会

開催日:平成27年2月12日(木)

場所:長居陸上競技場付設長距離競走路

種目	名前	学年	記録	着順	備考
10km	渡部 貴江	1年	35分17秒	2着	出場51名
	水元 みのり	1年	35分27秒	3着	
	中村 可南子	2年	37分03秒	13着	
ハーフ	越水 香菜美	1年	1時間21分04秒	3着	出場13名

## 【山本コメント】

本大会は、関西学生陸上競技連盟が主催するロードレース競技会で、大学生選手が多数出場した。気温は高すぎず低すぎないちょうどよい程度であったが、やや強く吹いていた風に出場選手たちはやや苦勞していた。

本学からは4名が出場した。10kmの3名は、皆が積極的な走りを展開し、それぞれが手ごたえのある内容と結果であった。ハーフの1名は、最近レースが続いていたので今回は自重したペースで走ることを助言し、予定を上回る順位とタイムでゴールした。4名とも、最近の練習の様子にふさわしい良い成果を挙げたが、今大会に出場していない全国トップ級の関西の大学に対抗していくためには、さらに力をつけていかなければならないのも事実である。

長い距離のレースでは、自分の力を上手に配分して力を発揮し尽くす能力がより必要となる。ペースが維持できるかどうか、これ以上上げると後に大きくペースダウンしてしまうか、その極限ぎりぎりのペースを探しながら走り、ゴール時には力を出し尽くす。この力配分の加減は、今回のようなレースを積み重ねることで体得できる。今後も、長い距離のレースに積極的に挑戦してほしい。そのことが、大学女子駅伝の区間の距離で、自信をもって走りきれるようになることに必ずつながってくる。